

ない」「2 = 1～2度ある」「3 = 時々ある」「4 = よくある」の4段階評定で回答を求めた。その結果、そうした経験があると回答した者は、全体では2.9%であり、男女別では男子5.6%、女子0.9%であった（図2-1-10）。頻度別にみると、全体および男女別ともに「全くない」という回答がもっとも多くみられた（男子92.4%、女子97.7%）。また、そうした経験があると回答した者の内訳をみると、男子では「1～2度ある」から「よくある」まで順に2.9%、0.8%、2.0%、女子では「1～2度ある」0.3%、「よくある」0.6%となっており、ごく少数ではあるが、経験者あるいは常習者がいることが明らかになった。

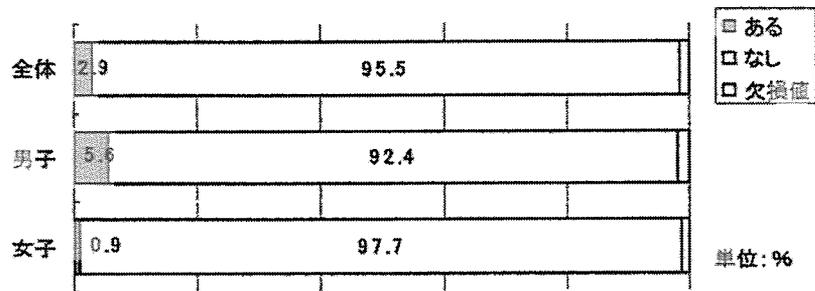


図2-1-10 性行為強要の経験率

第2節 問題行動に対する意識

本節では、各種問題行動に対してどれだけ「いけない」ことだと思うか、現代青少年の道徳意識について明らかにする。

第1項 飲酒経験に対する意識

飲酒行動に対する意識について、『お酒を飲むことはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1 = 全く思わない」「2 = あまり思わない」「3 = どちらでもない」「4 = ややそう思う」「5 = とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、お酒を飲むことはいけないと「全く思わない」と回答した者は19.6%、「あまり思わない」と回答した者は42.0%、「ややそう思う」と回答した者は17.1%、「とてもそう思う」と回答した者は5.2%であった（図2-2-1）。これらより、現代高校生においては、お酒を飲むのはあまりいけないこととは考えていないことが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に26.2%、41.1%、女子では順に14.9%、42.6%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に16.9%、3.6%、女子では順に17.2%、6.4%であった。男女を比較すると、男子の方がより飲酒行動をいけないこととは考えていないことが明らかになった。

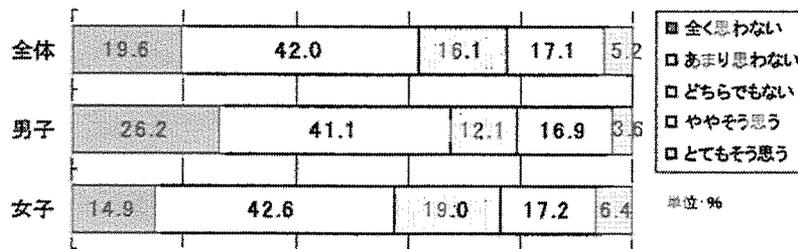


図2-2-1 飲酒に対する意識

第2項 無免許運転に対する意識

車やバイクの無免許運転に対する意識について、『無免許で車やバイクを運転することはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、無免許で車やバイクを運転することはいけないと「全く思わない」と回答した者は3.6%、「あまり思わない」と回答した者は7.5%、「ややそう思う」と回答した者は23.7%、「とてもそう思う」と回答した者は57.5%であった（図2-2-2）。これらより、ほとんどの者が車やバイクの無免許運転はいけないことであると考えていることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に6.1%、11.7%、女子では順に1.7%、4.4%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に23.1%、50.6%、女子では順に24.2%、62.4%であった。男女を比較すると、女子の方がより無免許運転をいけないことと考えており、男子では約2割の者があまりいけないとは考えていないことが明らかになった。

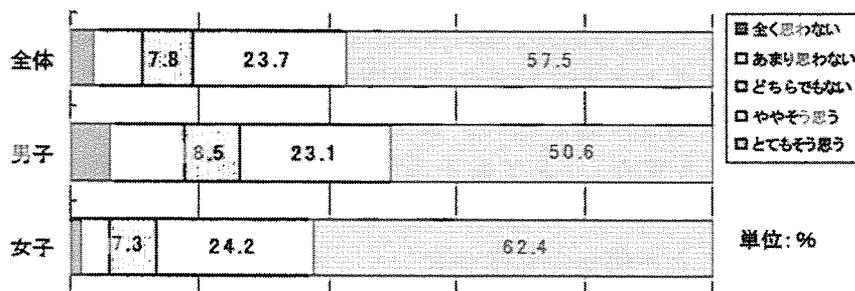


図2-2-2 無免許運転に対する意識

第3項 自転車やバイク窃盗に対する意識

他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使うことに対する意識について、『他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使うことはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、他人の自転車やバイク

を盗んだり勝手に使うことはいけないと「全く思わない」と回答した者は1.9%、「あまり思わない」と回答した者は2.0%、「ややそう思う」と回答した者は14.2%、「とてもそう思う」と回答した者は76.9%であった（図2-2-3）。これらより、ほとんどの者が他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使ったりすることはいけないことであると考えていることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に4.0%、2.8%、女子では順に0.3%、1.5%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に18.6%、66.8%、女子では順に11.1%、84.3%であった。

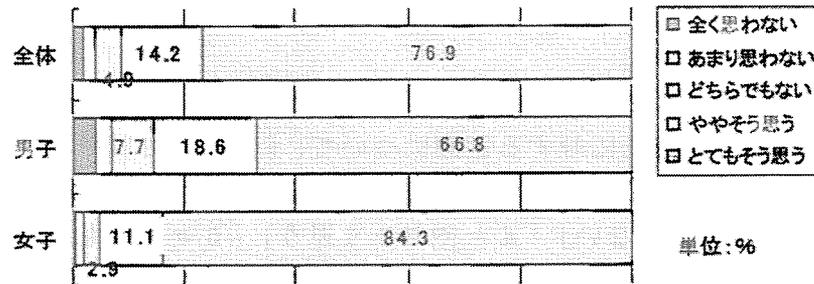


図2-2-3 自転車やバイク窃盗に対する意識

第4項 万引きに対する意識

他人のお金や物をこっそりとること（万引き）に対する意識について、『他人のお金や物をこっそりとることはいけないことだと思う』という質問文を提示し、「1＝全く思わない」「2＝あまり思わない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、他人のお金や物をこっそりとることはいけないと「全く思わない」と回答した者は1.5%、「あまり思わない」と回答した者は1.7%、「ややそう思う」と回答した者は12.7%、「とてもそう思う」と回答した者は80.2%であった（図2-2-4）。これらより、ほとんどの者が、他人のお金や物をこっそりとることはいけないことであると考えていることが明らかになった。また、男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に3.2%、3.2%、女子では順に0.3%、0.6%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで男子では順に16.6%、72.1%、女子では順に9.9%、86.0%であった。男女を比較すると、女子の方がより万引きをいけないことと考えていることが明らかになった。

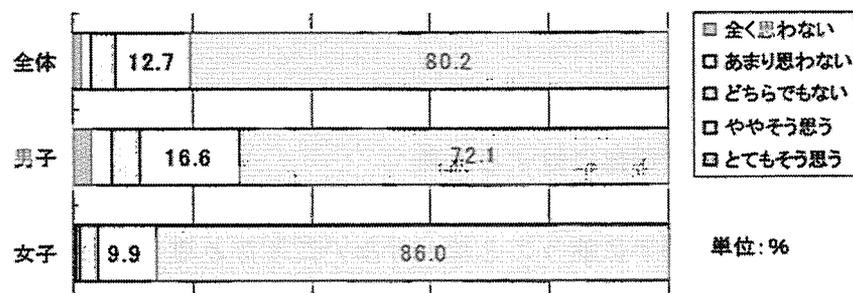


図2-2-4 万引きに対する意識